

まんさく

第307号

社会福祉法人 光寿会
まんさく編集委員会
和賀郡西和賀町湯本30-76-1
TEL 0197-84-2526
題字 元理事長 太田 祖 電



高橋ツネさん町より100歳のお祝い♡

～令和6年11月23日開催～

去る11月20日に100歳をめでたく迎えられた高橋ツネさん。家族と副町長等役場職員、職員に囲まれてのお祝いの会。ツネさん、「この歳まで、夢みだいな♡」との事。おめでとうございます♪

307号『まんさく』もくじ

☆2頁★

- *今生より往く
- *職員募集！ *寄贈・面会等

☆3頁★

- *碧祥寺報恩講 *光寿苑報恩講
- *福祉の魅力を次世代に

☆4頁★

- *地域密着型事業紹介
- *運営推進会議録

☆5頁★

- *元気です！家族会♪
- *大盛況♪家族会親睦旅行

☆6頁★

- *「光寿会の日々」(4コマ漫画)
- *「自然法爾」(お寺さんのお話) *「おわりに」



五十嵐 トクエさん 【97歳】

その優しい笑顔で皆に温和を与えて下さった母心



『今生より
往く』

私たちの言葉掛けに、いつもチャーミングな笑顔と笑い声と返してくれていたトクエさん。おかげさまで私たちも、働く中で笑顔にさせられました。短期入居時代から7年半、同じ時を過ごせたこと、いからありがとうございます。

【担当：鈴木るり子、高橋 慎】

【様々な仕事があります！】

- ① 営繕・備品修繕、草刈り、除雪 等
- ② 入居者の送迎、入居者の相談事対応
- ③ 入居者の暮らしを支える
- ④ 入居者の食を支える、事務対応 等

職員募集！

おかげさまでした

寄贈

- ★ 匿名希望 様 [西和賀町]
- ★ 高橋 修 様 [西和賀町]
- ★ 西和賀町婦人連絡協議会 様
- ★ 和賀クリーニング 様 [北上市]
- ☆ 梨子下 深雪 様 [上野々]
- ☆ 高橋 レイ子 様 [上野々]
- ☆ 石川 アチ 様 [上野々]
- ☆ 米澤 典子 様 [上野々]
- ☆ 山本 ミヤ 様 [湯川]
- ☆ 小田島 郁子 様 [湯之沢]
- ☆ 高橋 ちづ子 様 [下前]
- ☆ 高橋 美智子 様 [新町]
- ☆ 深澤 ミサ 様 [太田]
- ☆ 高橋 智也 様 [埼玉県]

面会・外出・外泊

（11月30日）

- 【対面面会】
- ★ 延べ84名 (対象入居者30名)
- ☆ 延べ16名 (対象入居者5名)
- 【自宅への外出】
- ★ 延べ9名 ☆ 延べ5名
- 【自宅外泊】
- ☆ 延べ2名



光寿会へのご支援

★=光寿苑 ☆=ひなたぼっこ、湖畔の宿

碧祥寺報恩講参拝 11月10日

今年は2名のお年寄りと職員が参拝してきました。コロナ禍ではできなかった御斎(おとき…食事)の席にも久しぶりにつくことができた時間。心もお腹も満たされる時を賜りました。



光寿苑報恩講厳修 11月28日

光寿苑のお年寄りと職員と共に、親鸞聖人の祥月命日のご法要を勤めました。仏間で手を合わせる事は、普段は外に向いている自分の目を自分の内側に向ける、心の鏡である事を確認しました。



福祉の魅力を次世代に 12月3日

6期の介護おとぼけ座(西和賀町役場職員と町内福祉事業所の有志)により、西和賀高校1年生に対して、劇を通して仕事の尊さを伝える機会。高校生の質問も深い内容等、良き時間となりました♪



今月の登録者の方々
17名様です♪

小規模多機能ホーム「ひなたぼっこ」
住宅型有料老人ホーム「湖畔の宿」

今年初の雪もちらついてきて…「ひなたぼっこの日常」



【左・中】お茶会「パッチワークづくり」 【右】運営推進会議「外部評価の日中視察」

第4回「運営推進会議」(11月14日)

外部委員8名、職員3名

職 夜間の防災訓練は、地域協力員や運営推進委員の方々にも参加頂きました。何かご意見・感想などございますか？

委 非常通報の着信に合わせ、告知端末機で地域住民への情報発信を担当しています。訓練当日は他の用事があり、不在のため情報発信を行いませんでした。町の方からは、当初より区長の立場のみ使用可能とされているため、不在時には情報発信ができない現状にあります。

委 皆さんの自宅に設置されている告知端末機、どこからでも地域限定であれば情報発信できるようになっていきます。営利目的は別として、緊急時等における情報発信は、協議会長や代理担当者等も使用可能として良いのかなと思うところですか？

職 視察、ありがとうございます。視察後、事業所の雰囲気や環境整備、利用者の利用の状況

スタッフのサービスの提供状況等も、「外部評価」がわかりし「B」事業所のしつらえ・環境についてご記入ください。また、「C」事業所と地域のかかわりについてご記入をお願いします。

職 現在、面会の受入体制はどうなっていますか？

委 時間の制限は設けています。1時間は可能としていますが、大方、長くても30分程度が多いです。また、外出・外泊も可能となっています。





家族会副会長
佐々木忠雄氏

122回目も家族会役員・佐々木忠雄さんの投稿です(^^♪
今回も色々な疑惑が浮上したお話でございます(笑)。

小学校5年か6年生の頃、夜中に突然、マゴクン、ゴクンとのお寺の鐘か鳴り響く。いったい何が起きたのだろうかと、驚いて家の外に出る。山の上を見ると、頂上付近から炎が出ているのが見えた！
「火事だ、火事だ!!」と山を見上げながら大人たちが騒いでいる。心と誰かが私の顔を見て、
「あれ?なんぞお前がいるの?」
と聞いてくる。大人たちは、いつもの私たち一味が山の上において火事を出

元気です!家族会♪

△山の上に立ち上がる炎△

したと思っていたようなのです。

なぜ、そう思われたのかと言うと、私の一つ上の先輩と一つ下のうちら教人はよく山にキャンプに行っていたので、今回も山に行っていると思われたようです。このように私たちグループは、本当に色々なことをやらかしていたので、何かあるとすぐ疑われていたみたいです。

父と母は、ずい分と懐慨していました。

「色々やらかすけど、そこまでやらん!」
と言っていました。うちらは色々やらかす子どもと思われていたけれど、少しだけシヨックを受けたのでした。

(続)

去る11月15日、総勢27人の光寿苑家族会と職員の一団は、にかほ温泉日帰り旅行で大ハッスルして参りました♪ 語るより、写真をご覧ください(笑)♪



大盛況♪家族会親睦旅行

光寿会 307号



イラスト：1000

「寄り添うケア」…福祉の大切なキーワードである。けれども、相手にとっての必要な寄り添いになっているか否か、難しいものである。ただ話に耳を傾けて傍に居る。何もしてあげられなくても、傍に居続けられる関係性、築けたらなあ……と。

なにしろ信心が大切だ

《漱石、三四郎より》

第106回 丸田善明

自然法爾（じねんほうに）

漱石の「三四郎」を読んでいたら、

マ世のいい時分に出稼ぎなごというものはなかった。みんな戦争のおかげだ。なにしろ信心が大切だ。

と語る田舎の老人が登場する。約十万人の犠牲者と、今日のお金に換算すると、約二兆六千億円を費やして終わった日露戦争のことだ。

老人の言う「信心」とは何か？私は「嘘を見抜く力」だと読む。どんな時代に生きようとも欺されて生きて……とは思いたくない。「嘘が立って前」の時代であっても、それは嘘だと声を挙げて死んでいきたい。貴方はどうだろう。

コンピュータ社会をどう生きるか？ということや現実の課題とあってきてる。コンピュータの並外れた情報集約と拡散技術によって作り出された「ネット（網）社会」には、「真実」であるように偽装された「フェイク（嘘）」情報が満ちあふれている。情報はそれを信じた人によって情報化され、瞬くうちに無数の市民に拡散する。

私たちは、その現実をアメリカ大統領選挙や兵庫県知事選挙でみた。ネット社会では、真実を見つめる力が試されているのだと知らされた。

おわりに

傾聴・拝聴……気づけば20年以上、この言葉を使い、人間関係における要とまで言ってきた私。時には聴き方の姿勢の良し悪しを、実際に基づきながら語りてきた。それ程、人生の姿勢として自負もある。しかし、今さら気づかされたのは、この自負こそが、真の「聴」の心からはかけ離れていた事実。

「聴」の字に、「ゆるす」という意味がある。河合隼雄氏いわく、「ゆるす」は「ゆるす」といふ人か目の前にいると、「本人が自分で答えを見つければ起ります」と。自らの内にあるものを吐露しながら整理していく効果。「聴」は自他共に愛容の心を引き出す。真に聴く姿勢の出来ていない自覚。

必聴く姿勢になっていない私から再出発。